

市立中学校における個人情報を含む書類の紛失について

市立南大師中学校1年生の宿泊行事である自然教室において、1名分の個人情報が含まれた書類(保険証の写しが入った封筒)を紛失する事案が発生し、3月15日(金)現在、発見されておられませんので、御報告いたします。

1 事案の経緯

(1) 学校名

川崎市立南大師中学校

(川崎市川崎区四谷上町24-1 校長 熊木 節子 生徒数 326名)

(2) 自然教室概要

日 程 令和6年2月20日(火)～2月22日(木) 2泊3日

場 所 宿泊地 川崎市八ヶ岳少年自然の家(長野県諏訪郡富士見町)

スキー場 富士見パノラマスキー場(長野県諏訪郡富士見町)

参加者 教員9名、看護師1名、生徒109名

(3) 紛失した書類

生徒1名分の保険証の写しが入った封筒

【封筒に記載されていた個人情報】

- ・当該生徒の氏名

【保険証の写しに記載されていた個人情報】

- ・当該生徒の氏名、性別、生年月日、保険証記号、番号
- ・保護者の氏名、会社名

※現時点では、外部への流出は確認されておりません。

(4) 経過

- ・2月16日(金) 担任(30歳代、男性)が、クラス生徒分(34人)の当該書類を出席番号順に整理して確認し、職員室の学年ロッカーに保管した。
- ・2月20日(火) 担任が、学年ロッカーから、当該書類を入れたクリアケースを携帯用カバンに入れて、自然教室に随行した。スキー中は、看護師が管理し、それ以外は、担任が最終日まで管理した。
- ・2月22日(木) 帰路のバス車内で、担任が、クラス生徒に当該書類を返却中、2名分の当該書類がないことに気づいた。
- ・2月26日(月) 1名分について、同クラスの別の生徒に、誤って返却されていたことがわかり返却した。担任は、クラスの全生徒に、誤って他人の当該書類が混在していないか確認するよう依頼した。
- ・2月28日(水) 担任は、クラスの全生徒に、誤って他人の当該書類が混在していないか確認するよう、改めて依頼した。
- ・2月29日(木) 教頭は、保護者から当該書類が未返却であることの間合せを受け、校長へ

報告し、校長と担任は、当該保護者へ直接謝罪した。また、担任と学年主任が、クラス生徒全員の保護者へ連絡し、他人の当該書類が混在していないか確認を依頼した。

- ・ 3月1日（金） 担任を含む全職員が、当該クラスの教室、職員室内を搜索したが、当該書類の発見には至っていない。学校は、宿泊先、自然教室の受託者へ搜索を依頼したが、当該書類の発見には至っていない。また、担任が、出席番号前後の生徒保護者へ再度確認を依頼したが、発見には至っていない。
- ・ 3月2日（土） 担任を含む全職員が、自宅を搜索したが、発見には至っていない。
- ・ 3月5日（火） 学校が再度受託者にバス車内の搜索を依頼したが、発見には至っていない。

2 今後の対応及び再発防止策

- (1) 3月15日（金）に、当該クラスの保護者会において学校から経過を丁寧に説明するとともに、保護者に謝罪してまいります。
- (2) 学校には、引き続き、搜索をするよう指示するとともに、今後、このような事態が発生しないよう、再発防止に向けて、個人情報を含む書類の厳正な管理を徹底するよう指示しました。

問合せ先

川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課 古俣

電話 044-200-3284